

選定基準別提案内容と事業実績の確認

施設名	大船フラワーセンター		
所在地	鎌倉市岡本1018		
施設所管課 (事務所)	農政課		
指定管理者名	アメニス大船フラワーセンターグループ		
指定期間	R5(2023).4.1~R10(2028).3.31	指定管理者制度 導入開始年度	H30
評価対象年度	R5(2023)年度	指定管理者の 継続状況	継続(2回目)
施設概要	(サイトURL等) https://www.fcofuna-kanagawa.jp/		
			
	本館	しゃくなげ園	
			
	ハスの植替え体験	園長さんぽ(ガイドツアー)	

施設所管課の総括	<p>指定管理施設は前期に引続き2回目の指定となったが、施設の維持管理やイベントの企画運営において高い専門性と経験をもつスタッフを配置し、適切な管理運営を行っている。提案内容では他にも多彩なイベント等の提案がなされているが、1年目に全てを実施することは難しいため、今後の実施状況については随時確認を行う。また、サポーター等を活用した園内管理を始め、指定管理者が主体となって地元自治会等と一体的に防災訓練を実施する等、地域と連携した活動が展開されている点は評価できる。</p>
----------	---

■資料の目的■

この資料は、県(施設所管課)が指定期間の早い段階で指定管理者による提案内容の実現の道筋を確認し、今後の指定期間におけるモニタリングに活用する目的で作成しています。

1. 運営方針等、維持管理

選定基準	I サービスの向上 (1) 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等 (2) 施設の維持管理
-------------	---

(1) 選定基準別提案内容と事業実績の確認結果

大項目	中項目	選定時の評価の視点	提案書 (事業計画書) の該当頁	備考
I	(1)	花き園芸及び植物に関する知識の普及を図るとともに、植物に親しむ場を提供する施設としての役割を踏まえ、指定管理業務全般を通じた総合的な運営方針及び考え方	5-10	
		フラワーセンターの主な保有植物の種類数の維持充実、ボリュームアップに係る方針及び考え方	11-16	
		主な保有植物の種類数の減少防止に係る方針及び考え方	16-22	
		四季を通じて花き等を観賞できる魅力の維持に係る方針及び考え方	23-29	
		業務の一部を委託する場合の業務内容等	30	
	(2)	清掃業務、保守点検業務、受付業務、警備業務等についての実施方針	31-38	特に評価できる

(2) 施設所管課の意見

特に評価できる提案内容と事業実績	<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし
<p>◆提案内容の概要： 法定研修を受講した清掃員を午前7:00～16:00に2名配置する。法定点検や保守点検等の管理はファシリティーマネージャーが実施する。警備員は365日24時間体制で常駐し、開園時間中の巡回警備と夜間の巡回警備に対応する。受付業務では常時2名の受付スタッフが窓口対応を行い、利用者の対応を担う。</p> <p>◆事業実績(根拠)： アンケート調査における清掃状況は上位2項目が98.2%(前年度99.5%)、安全度・利用しやすさは上位2項目が98.9%(前年度99.7%)、スタッフ対応では99.0%(前年度99.7%)となっている。</p> <p>◆評価のポイント： 園内は常にきれいに整備されトイレも清潔に維持されている。職員の利用者に対する応対も丁寧でホスピタリティの高さは特に評価できる。</p>	
改善の余地がある提案内容と事業実績	<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし
<p>◆提案内容の概要：</p> <p>◆事業実績(根拠)：</p> <p>◆課題分析等：</p>	
未実施事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし
◆未実施の内容と今後の見通し	

2. 利用促進

選定基準	I サービスの向上 (3) 利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金
-------------	--

(1) 選定基準別提案内容と事業実績の確認結果

大項目	中項目	選定時の評価の視点	提案書 (事業計画書) の該当頁	備考
I	(3)	花き及び植物に関する知識を多くの方々へ普及する事業内容や取組	39-42	特に評価できる
		利用者に対して、花き及び植物に接する機会を提供する取組	43-52	
		花育の推進に係る取組	43-52	
		展示植物に関する情報や知識をより分かりやすく伝える取組	52-53	
		より多くの利用を図るために行う広報・PR活動の内容等	54-60	改善余地あり
		手話言語条例への対応	61-62	
		施設の魅力を向上させるために行う自主事業の内容	63-64	
		サービスの向上のために行う利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等	65-67	
		利用料金の設定及び減免の考え方	68	

(2) 施設所管課の意見

特に評価できる提案内容と事業実績
<p>◆提案内容の概要： セミナーや事業者による展示、園芸相談等さまざまなイベントを企画することで、花き及び植物に接する機会を提供する。</p> <p>◆事業実績(根拠)： セミナー講座数31回(前年度35回)、園芸相談：298件(前年度320件)、園内ガイドツアー：年間48回、参加人数2,193人(前年度46回、1,209人)</p> <p>◆評価のポイント： 利用者に花き等に親しんでもらうためにさまざまなイベントを企画し、セミナーでは実際にカカオからチョコレートを作る企画やハスの植替え体験等が行われた。園芸相談も298件対応した。また、園長のガイド付きで園内をまわる園長さんぼは花き等への理解が深まるとして人気の高い企画となっている。これらの、事業者の高い専門知識を活かしたイベント企画や情報提供については高く評価できる。</p>
改善の余地がある提案内容と事業実績
<input type="checkbox"/> 該当なし
<p>◆提案内容の概要： これまでの指定管理業務で培ったネットワークと実績を活かしつつ、新たな関心層やリピーターへ向け、ターゲットの選定と効率的な情報発信を行い、広報効果の検証をしながらPDCAサイクルにより常に広報効果の最適化を図る。</p> <p>◆事業実績(根拠)： ホームページの更新回数：272回(前年度271回)、新聞雑誌等への掲載：86回(前年度64回)、テレビ等：47回(前年度14回)</p> <p>◆課題分析等： 広報活動については年間を通して各媒体に情報提供を行うとともに、新聞折り込み等新たな広報手段を開拓する等積極的に取り組んでいただいた。ただ、広報効果の検証の実施については昨年度は十分には行えていなかったため、これまでの活動実績や蓄積されたデータから、効果的な広報展開を期待する。</p>

未実施事業

該当なし

◆未実施の内容と今後の見通し

3. 地域との連携・社会貢献

選定基準	I サービスの向上 (5) 地域と連携した魅力ある施設づくり III 団体の業務遂行能力 (9) コンプライアンス、社会貢献
-------------	---

(1) 選定基準別提案内容と事業実績の確認結果

大項目	中項目	選定時の評価の視点	提案書 (事業計画書) の該当頁	備考
I	(5)	花き愛好者団体等の展示活動の促進及び支援に係る取組	80-83	
		新規団体の展示活動の開拓に係る取組	84	
		施設の特性及び役割を踏まえた地域資源との協力体制の構築に向けた取組	85-88	
		ボランティア団体等の育成及び連携に係る取組	88-93	特に評価できる
		地元企業への業務委託等による迅速かつきめ細かいサービスの提供に向けた取組内容	94	
III	(9)	社会貢献活動等、CSRの考え方と実績、SDGs（持続可能な開発目標）への取組	111-115	

(2) 施設所管課の意見

特に評価できる提案内容と事業実績	
<p>◆提案内容の概要： 花き愛好者団体の展示活動の促進及び支援に取組む。地域人材の活用やボランティア団体等との連携による、地域の実情に即した協力体制の構築や利用者サービスの向上等を図る。</p> <p>◆事業実績(根拠)：展示会開催回数：72回(前年度71回) サポーターの追加募集実施：登録人数37人(前年度26人) サポーター活動：実施回数23回、参加人数240人(前年度28回、246人) みどりのレンジャー：実施回数35回 参加人数：180人(前年度34回、177人)</p> <p>◆評価のポイント： 園内のサポーター制度導入後5年が経過し会員の高齢化が進み参加者の減少が見られることから追加募集を実施するなど、ボランティア団体との連携が機能するよう構築できている点は評価できる。</p>	
改善の余地がある提案内容と事業実績	<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし
<p>◆提案内容の概要：</p> <p>◆事業実績(根拠)：</p> <p>◆課題分析等：</p>	
未実施事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし
◆未実施の内容と今後の見通し	

4. 事故防止等・コンプライアンス

選定基準	I サービスの向上 (4) 事故防止等安全管理 III 団体の業務遂行能力 (9) コンプライアンス、社会貢献 (10) 事故・不祥事への対応、個人情報保護
-------------	--

(1) 選定基準別提案内容と事業実績の確認結果

大項目	中項目	選定時の評価の視点	提案書 (事業計画書) の該当頁	備考
I	(4)	通常の指定管理業務を行う際の事故防止等の取組内容	69-71	
		事故・不祥事等の緊急事態が発生した場合や安全管理の妨げとなりうる事案を認知した際の対応方針	72-78	
		急病人等が生じた場合の対応 ・救急救命士等の配置、救命に関する職員研修等	79	
III	(9)	指定管理業務を実施するために必要な団体等の企業倫理・諸規程の整備、施設設備の維持管理に関する法規や労働関係法規などの法令遵守の徹底に向けた取組の状況（労働条件審査の実施予定など施設職員に係る労働条件の確認の有無を含む）	103-105	
		指定管理業務を行う際の環境への配慮の状況	105	
		法定雇用率の達成状況等、障害者雇用促進の考え方と実績	106-108	改善余地あり
		障害者差別解消法に基づく合理的配慮など、「ともに生きる社会かながわ憲章」の主旨を踏まえた取組についての考え方	108-109	
		手話言語条例への対応	109-111	
(10)	募集開始の日から起算して過去3年間の重大な事故又は不祥事の有無並びに事故等があった場合の対応状況及び再発防止策構築状況	115		
	個人情報保護についての方針・体制、職員に対する教育・研修体制及び個人情報の取扱いの状況	100-102 115-117	特に評価できる	

(2) 施設所管課の意見

特に評価できる提案内容と事業実績
<p>◆提案内容の概要： 公共施設の職員として相応しい接客待遇や安全管理などの基本的技術と、各職務内容に応じた専門スキルの両面に於いて適切に向上させる教育を行い職員個々の能力を高める。</p> <p>◆事業実績(根拠)： 笑顔対応及び手話勉強会：毎日、全員（前年度：毎日、全員） 接客待遇、安全管理、植物の基礎講座等：年間19回、201人（前年度：10回、118人）</p> <p>◆評価のポイント： 冬期の開園時間が短縮される期間に重点的に、接客待遇や安全管理等の研修の他、植物に関する研修まで、フラワーセンターの職員業務に必要な内容を幅広くテーマとして研修を実施し、職員のスキルアップを図っている点は評価できる。</p>
<input type="checkbox"/> 該当なし
<p>◆提案内容の概要： 公共施設は障がいを持つ人がそれぞれの持ち味を活かして活躍する機会を幅広く提供できる場であると考え、当該施設においても障がい者施設や養護学校等とのネットワークを活かして、職場環境の整備と就労希望者のマッチングを進め積極的に雇用を行う。</p> <p>◆事業実績(根拠)： 法定雇用率の達成状況等、障害者雇用促進の考え方と実績から (株)日比谷アメニス：未達成(前年度 未達成)、(公財)鎌倉市公園協会：対象外(前年度：対象外)、 (株)日比谷花壇：未達成(前年度：未達成)、相鉄企業(株)：達成(前年度：達成)</p> <p>◆課題分析等： 未達のグループ企業があることから、引続き公共施設での障害者雇用の推進やハローワーク、障害者就業支援センターへの相談などで採用を募り法定雇用率の達成を目指していくよう求める。</p>

未実施事業

該当なし

◆未実施の内容と今後の見通し